

11:54 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18346報)

平成30年 7月10日 11時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日11時14分頃、既設多核種除去設備(C)供給ポンプ下部に水溜まりがあることを当社運転員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 11時14分頃 ・発生場所(設備名称) 既設多核種除去設備(C) ・漏えい箇所 供給ポンプ下部 ・発見者 当社運転員 ・漏えい範囲 約20cm×30cm×深さ1mm ・拡大防止処置 堰内 ・漏えい継続の有無 なし ・外部への影響 なし <p>漏えいした水は堰内に留まっている</p> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分:C】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:47後

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18347報)

1/10

平成30年 7月10日 15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月10日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 7月9日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月9日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月22日~28日、7月9日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 7月5日~7日、9日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月2日、9日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年7月10日 11:00 現在

【重要事項】
 各計測値については、異常やその他の異常発生の状態を察して、異常の発生原因等
 全体を踏まえて、正しく測定されているか、計測装置の異常計測装置を
 確認している。プラントの状態を把握するために、このよう計測値の正確さを各
 機に伝え、異常の発生原因から察せられる情報を提供して変化の傾向にも留意し
 て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (7/10 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (7/10 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.5m ³ /h (7/10 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1)：24.1℃ 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1)：24.0℃ VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2)：24.0℃ (7/10 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3)：29.9℃ RPV 温度 (TE-2-3-69R)：32.0℃ (7/10 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1)：27.8℃ RPV 胴部ハット上部温度 (TE-2-3-69H1)：26.8℃ (7/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A)：24.3℃ HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F)：24.0℃ (7/10 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B)：30.5℃ SUPPLY AIR D/W COOLER HVH-2-16B (TE-16-114G#1)：30.3℃ (7/10 11:00 現在)	格納容器空調機長り空気温度 (TE-16-114A)：27.9℃ 格納容器空調機併給空気温度 (TE-16-114F#1)：26.4℃ (7/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.26kPa g (7/10 11:00 現在)	4.85kPa g (7/10 11:00 現在)	0.31kPa g (7/10 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH) (JP-A)：13.46Nm ³ /h (JP-B)：-Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (7/10 11:00 現在)	※4	RPV：16.36Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (7/10 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.1m ³ /h (7/10 11:00 現在)	16.50Nm ³ /h (7/10 11:00 現在)	16.22Nm ³ /h (7/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (7/10 11:00 現在)	A系：0.08vol% B系：0.08vol% (7/10 11:00 現在)	A系：0.01vol% B系：0.02vol% (7/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放熱能力 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.26E-03 検出限界値 4.20E-04 Ba/cm B系：指示値 1.39E-03 検出限界値 3.50E-04 Ba/cm (7/10 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cm B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm (7/10 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm (7/10 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	30.4℃ (7/10 11:00 現在)	30.7℃ (7/10 11:00 現在)	29.9℃ (7/10 11:00 現在)	20.0℃ (5/13 5:00 現在) ※5
FPC 及び シヤツカ 水位	3.49m (7/10 11:00 現在)	3.36m (7/10 11:00 現在)	2.76m (7/10 11:00 現在)	66.79X100mm (7/10 11:00 現在)

【注】
 ※1：指示値がND(Not Detected)と表示される場合は、計測精度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため
 ※2：原子炉格納容器ガス管理システムの排気流量を記載する。
 ※3：原子炉格納容器ガス管理システムの排気流量を記載する。
 ※4：原子炉格納容器ガス管理システムの排気流量を記載する。
 ※5：作業により原子炉格納容器燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に関しては至近のデータを記載。

3/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 7/10)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年7月9日 7時25分	2018年7月9日 7時31分	2018年7月9日 7時41分	2018年7月9日 7時47分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.3)	ND (6.0)	ND (4.5)	ND (5.0)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	9.7	9.1	ND (3.8)	ND (5.7)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	150	150	ND (4.5)	ND (5.2)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/10

2018年7月10日
集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/24 to 7/9) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/24 to 7/9) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/24 to 7/9) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤建屋体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンコ建屋南西
⑦排卸工作建屋 西側
⑧建屋体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンコ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

2018年7月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路							物揚場排水路						
	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日
採取時刻	8:50	7:28	8:05	8:15	8:40	7:55	7:33	8:55	7:25	8:10	8:20	8:35	8:00	7:28
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0.5
流量(m ³ /秒)	0.001	0.000	0.000	0.001	0.001	0.001	0.000	0.004	0.005	0.004	0.005	0.005	0.005	0.005
Cs-134(約2年)	0.72	ND(0.63)	ND(1.4)	ND(0.64)	ND(0.57)	ND(0.71)	0.82	0.89	ND(1.0)	ND(0.94)	0.91	ND(0.82)	0.71	ND(0.97)
Cs-137(約30年)	7.8	9.1	6.9	5.6	6.2	6.6	6.6	4.5	4.4	3.5	4.8	4.5	4.1	4.5
全β	15	18	14	15	13	14	11	5.4	6.5	8.4	8.7	5.8	5.3	7.4
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(6.4)	-	-	-	-	-	-	13	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路							C排水路						
	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0.5
流量(m ³ /秒)	0.017	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.013	0.017	0.016	0.016	0.017	0.016	0.017	0.016
Cs-134(約2年)	1.5	1.3	0.90	ND(1.0)	1.1	ND(0.93)	1.6	ND(0.92)	0.86	ND(0.58)	ND(0.63)	ND(0.55)	ND(0.65)	ND(0.68)
Cs-137(約30年)	17	15	9.7	9.1	8.8	8.2	9.9	5.8	6.1	2.7	1.6	1.9	3.0	3.5
全β	30	24	18	14	14	13	15	5.0	8.8	6.3	ND(3.5)	4.4	5.8	ND(3.5)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	150	-	-	-	-	-	-	ND(6.4)	-

* 本枠内が今回公表データ。他は6月29日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/10

6/10

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路				物揚場排水路			
	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日
採取時刻	8:35	7:42	8:03	8:06	8:40	7:45	8:05	8:10
降雨量(mm/日)	38	4	0	0	38	4	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.4	ND(0.58)	0.57	0.61	6.9	ND(0.75)	ND(0.58)	ND(0.67)
Cs-137(約30年)	4.1	3.6	3.6	4.6	75	5.8	3.7	2.8
全β	10	8.8	8.9	12	77	11	4.1	5.3
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路				C排水路			
	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	38	4	0	0	38	4	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	19*	7.7	2.5	1.2	ND(0.71)	ND(0.61)	ND(0.65)	ND(0.65)
Cs-137(約30年)	210*	74	28	18	1.1	ND(0.77)	0.81	ND(0.84)
全β	280*	100	35	21	7.0	5.3	ND(3.2)	ND(3.6)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

* 大枠内が今回公表子一タ。他は7月9日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※降雨の影響により上昇したと考えられる。

2018年7月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(型)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻				7月5日	7月5日					7月6日					
塩素(単位: ppm)				8:55						7:42					
Cs-134(約2年)										58					
Cs-137(約30年)				ND(0.38)	ND(0.46)										
その他															
γ															
全β				49						27					
H-3(約12年)				35,000						700					
Sr-90(約29年)															

採取日	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(型)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(型)	3,4号機 改修フェル ミ上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 太枠内が今回公表データ。他は7月6日、7日、8日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/10

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 ^(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日
採取時刻	9:06	8:19	7:36	8:41	8:45	7:55				8:53					
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(2.4)	ND(0.30)	ND(0.47)	ND(0.41)	ND(0.33)	ND(0.37)				—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	25	ND(0.43)	1.6	ND(0.46)	ND(0.39)	ND(0.46)				—	—	—	—	—	—
その他															
全β	110	ND(14)	21	ND(14)	52	ND(14)				17					
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				分析中					
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—				—					

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 ^(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 ^(注)	3号機改修ウエル 汲み上げ水
	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日
採取時刻	7:31	8:18	8:34	8:25		7:47	8:01						
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	480	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(0.26)	3.2	ND(0.50)	—	ND(0.37)	ND(0.39)	ND(0.37)						
Cs-137(約30年)	ND(0.40)	29	ND(0.58)	—	0.83	ND(0.47)	ND(0.47)						
その他													
全β	300	210	3,000*1	28,000	220	5,100							
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中						
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—						

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。
 * 1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

9/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除塵北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻									7月2日 7:05	7月2日 7:11		
Cs-134 (約2年)									ND(0.54)	ND(0.28)	60	10
Cs-137 (約30年)									ND(0.49)	0.57	90	10
全β									ND(17)	ND(13)		
H-3 (約12年)									2.9	7.0	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)									分析中	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾東側 (T-0-2)	福島第一 港湾南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	7月2日 7:13	7月2日 7:15	7月2日 7:09	7月2日 7:13	7月2日 6:42	7月2日 6:44	7月2日 6:46	7月2日 6:48	7月2日 6:50		
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.27)	ND(0.33)	ND(0.50)	ND(0.52)	ND(0.73)	ND(0.63)	ND(0.64)	ND(0.57)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.74	0.96	0.57	0.56	ND(0.53)	ND(0.89)	ND(0.57)	ND(0.71)	ND(0.84)	90	10
全β	ND(13)	ND(13)	16	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)		
H-3 (約12年)	6.5	8.4	3.2	5.2	1.2	1.5	1.0	ND(0.90)	1.6	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	分析中	-	分析中	-	-	-	-	-	30	10

* 本表内が今回公表データ。他は7月3日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月9日	7:07	6:53	7:56	7:21	7:48	7:41	7:34	7:50	6:56	7月9日		
採取時刻											7:03		
Cs-134 (約2年)		ND(0.77)	ND(0.31)	ND(0.58)	1.1	1.1	0.95	0.78	ND(0.79)	ND(0.34)	ND(0.43)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.72)	1.4	2.5	11	11	11	11	ND(0.63)	ND(0.43)	0.90	90	10
全β		13	ND(19)	20	ND(19)	ND(19)	37	21	14	ND(15)	17		
H-3 (約12年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		—	—	分析中	分析中	—	—	分析中	—	分析中	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月9日	7:05	7:07	7:01	7:17	6:36	6:39	6:41	6:44	6:46		
採取時刻												
Cs-134 (約2年)		ND(0.27)	ND(0.27)	ND(0.29)	ND(0.50)	ND(0.62)	ND(0.71)	ND(0.64)	ND(0.65)	ND(0.57)	60	10
Cs-137 (約30年)		0.69	1.4	ND(0.31)	2.5	ND(0.58)	ND(0.81)	ND(0.72)	ND(0.67)	ND(0.72)	90	10
全β		ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)		
H-3 (約12年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		—	—	—	分析中	—	—	—	—	—	30	10

*NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

15:47後

1/1

様式0-1(1/2)
(第18348報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年7月10日15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18343報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時33分 ・排水終了 : 13時48分 ・排水量 : 484m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:47受

1/2

様式0-1(1/2)
(第18349報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 7月10日 15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 7月9日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分:D統】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年7月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年7月9日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻	/	7:55	8:14	/	7:37	/	/	/	/	/	
全ベータ(Bq/L)	/	ND(27)	ND(27)	/	ND(27)	/	/	/	/	/	
トリチウム(Bq/L)	/	分析中	分析中	/	分析中	/	/	/	/	/	

半減期 トリチウム:約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

17:34 受

Y/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設) (第18350報)

平成30年 7月10日 17時24分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18346報でお知らせした、既設多核種除去設備(C)供給ポンプ下部に水溜りの件について、その後の状況をお知らせします。 水溜まりの水のpHを測定したところ、pH値が11であったことから、多核種除去設備の系統水と推定しました。 なお、漏えいした水については拭き取りを実施し、ドレン弁下部付近に受けパンを設置しました。 【公表区分：C統】
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 有
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。